随意契約結果及び契約の内容

業　務　の　名　称	令和８年度鶴田ダムＢＩＭ／ＣＩＭ（統合モデル）業務
業　務　概　要	計画準備　一式、基礎データ収集　一式、報告書作成　一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局　鶴田ダム管理所長 佐藤　和幸 鹿児島県薩摩郡さつま町神子３９８８－２
契　約　年　月　日	令和　８年１０月　７日
契　約　業　者　名	（株）建設技術コンサルタンツ
契　約　業　者　の　住　所	鹿児島県鹿児島市伊敷台１－２２－１
契　約　金　額	１９，９８７，０００円（税込み）
予　定　価　格	１９，９８７，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業　務　場　所	鹿児島県薩摩郡さつま町
業　種　区　分	土木関係建設コンサルタント業務
履　行　期　間　（自）	令和　８年１０月　８日
履　行　期　間　（至）	令和　９年　２月２６日
備　考	

契約理由書

１．業務件名　　令和８年度鶴田ダムBIM／CIM（統合モデル）業務

２．履行場所　　鹿児島県薩摩郡さつま町神子地先

３．契約の相手方　　住　所：鹿児島県鹿児島市伊敷台一丁目２２番１号
会社名：株式会社建設技術コンサルタンツ
電　話：０９９－２２９－２８００

４．契約適用法令：会計法第２９条の３第４項及び
予算決算及び会計令第１０２条の４第三号

５．当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

１）当該業務の目的

本業務は長期的なダム管理の高度化、効率化を目指す為に、現状を把握し、簡素化した管理体制づくりや蓄積される日常点検データ等の管理方法を、三次元モデル（デジタル技術）を活用し、一元化等の検討を行う業務である。

２）業務の内容

計画準備	１式
３Ｄモデル作成	１式
データの連携検討	１式
ダム管理ＣＩＭ実装化設計	１式
報告書作成	１式

３）契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が２０者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を１８者が入手（ダウンロード）し、４者から参加表明書が提出され、４者が参加資格を有していた。 参加資格を有する参加表明書提出者のうち２者を技術提案書の提出者として選定し、４者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び鶴田ダム管理の現状を踏まえ、作成済のサンプルデータを元に実装化する際の留意点。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「鶴田ダム管理の現状を踏まえ、作成済のサンプルデータを元に実装化する際の留意点」に対する技術提案について、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４ 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
鶴田ダム管理所　専門調査官